

報道関係者各位  
プレスリリース



2021年2月24日  
株式会社建設ニュース

## アフターコロナを見据えて新しい働き方の実現を推進

～ペーパーレス・ハンコレス、キャッシュレス、オフィスレスの3つの「レス」を加速～

株式会社建設ニュース（本社：大阪市北区、代表取締役社長：朝野 悟司）は、アフターコロナを見据え、新しい働き方の推進に取り組みます。ペーパーレス・ハンコレス、キャッシュレス、オフィスレスの3つの「レス」を軸に取り組みを加速させることで、より自由に働く場所を選び、多様な働き方の実現につなげます。



当社は新型コロナウイルス感染症の発生以前からクラウドサービスの導入を積極的に進めるとともに、発生後は内勤者および外勤者の社内業務を対象とした在宅勤務（テレワーク）の導入や、「新型コロナ手当」の創設などを実施してきました。

今回、これまでの経験やノウハウを踏まえ、“守り”としての対応に加えて、より働きやすく、業務効率を高めるための“攻め”の施策として新しい働き方の実現を推進することにし

ました。

ペーパーレス・ハンコレス、キャッシュレス、オフィスレスの3つの「レス」を切り口とし、当面は、①クラウドサービスの導入拡大、②社内外の完全キャッシュレス化、③ペーパーレス・ハンコレスの推進、④在宅勤務やコワーキングスペースの活用、⑤固定電話の廃止、の5施策を中心に取り組みます。

#### ①クラウドサービスの全面導入

クラウドサービスの活用によって、オフィスレスとペーパーレスを同時に実現します。当社はこれまで全従業員に対して、電子メール、カレンダー、オンラインストレージ、チャットなどの複合的なサービスを提供する「Google Workspace」(Google)、給与事務サービスの「人事労務 freee」(freee)、勤怠管理サービスの「CLOUZA」(アマノビジネスソリューションズ)などを、内勤業務者には業務改善サービスの「kintone」(サイボウズ)を導入し、業務効率の改善を推進してきました。今後も導入済みのサービスの適用拡大に取り組むとともに、新たなクラウドサービスを積極的に導入します。

#### ②社内外の完全キャッシュレス化

これまで顧客との決済は、銀行振り込み、口座振替、クレジットカードの3つの方法に限定し、すでにキャッシュレスを実現しています。2月からは全従業員に対して交通カード「PiTaPa 法人カード」を導入し、残っていた精算業務はすべて銀行振り込み方式に統一しました。合わせて、イータックス(国税)やエルタックス(地方税)などで納税を電子化することで、社内に現金を一切置かない体制を構築します。

#### ③ペーパーレス・ハンコレス

クラウドサービスの活用などでペーパーレスをさらに進めるとともに、新たに電子契約サービスを導入します。顧客向けにはすでに電子化を実現していましたが、電子契約サービスによって調達先・関係先や従業員との契約も電子化します。電子契約サービス「クラウドサイン」(弁護士ドットコム)の導入を試行的に始めており、検証しながら全面導入に移行します。

#### ④在宅勤務やコワーキングスペースの活用

従来は事務所での勤務を基本としていましたが、2020年2月からは内勤者および外勤者の社内業務について在宅勤務を主体に切り替えました。一方で、自宅での勤務が続くことは仕事への集中力を維持することが難しかったり、マンネリ化するなどの課題も見えてきました。そこで、自宅近くなどのコワーキングスペースを活用することで、これらの課題の解決を目指すことに加えて、BCP(事業継続計画)の一環にもつなげます。

#### ⑤固定電話の廃止

テレワークを進める上で、固定電話への対応がネックとなっていたことから、顧客などからの問い合わせに対しては、問い合わせフォームおよび電子メールでの対応に統一し、事務所内の固定電話は原則として2021年4月中に廃止します。問い合わせに対して、できるだけ迅速（遅くとも1営業日内）に対応し、顧客などへのご不便をできる限り低減します。

当面は上記の5施策を中心に取り組めますが、従業員のニーズや働き方に関する環境の変化、法整備の状況などを踏まえながら、新たな技術を積極的に導入し、より自由に働く場所を選び、多様な働き方の実現を目指します。

会社名 : 株式会社建設ニュース  
設立 : 2014年8月1日  
代表 : 代表取締役社長 朝野 悟司  
資本金 : 1,500万円(資本準備金含む)  
本社所在地 : 大阪市北区西天満 3-5-10  
事業内容 : オンラインに特化した不動産・建設情報提供サービス  
URL : <https://www.constnews.com/>